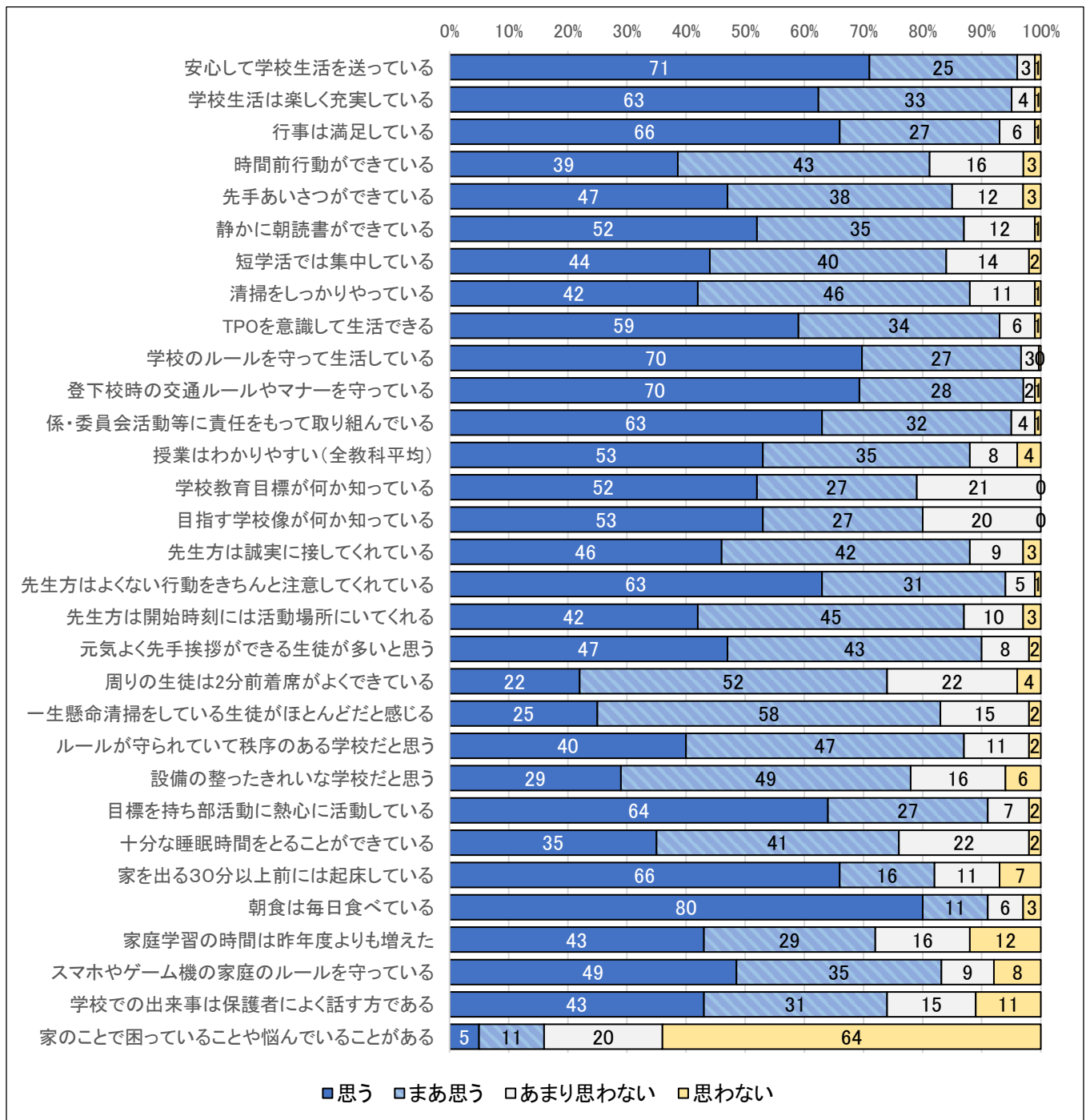


令和6年度 山王中学校 学校評価アンケート結果

1 生徒アンケート

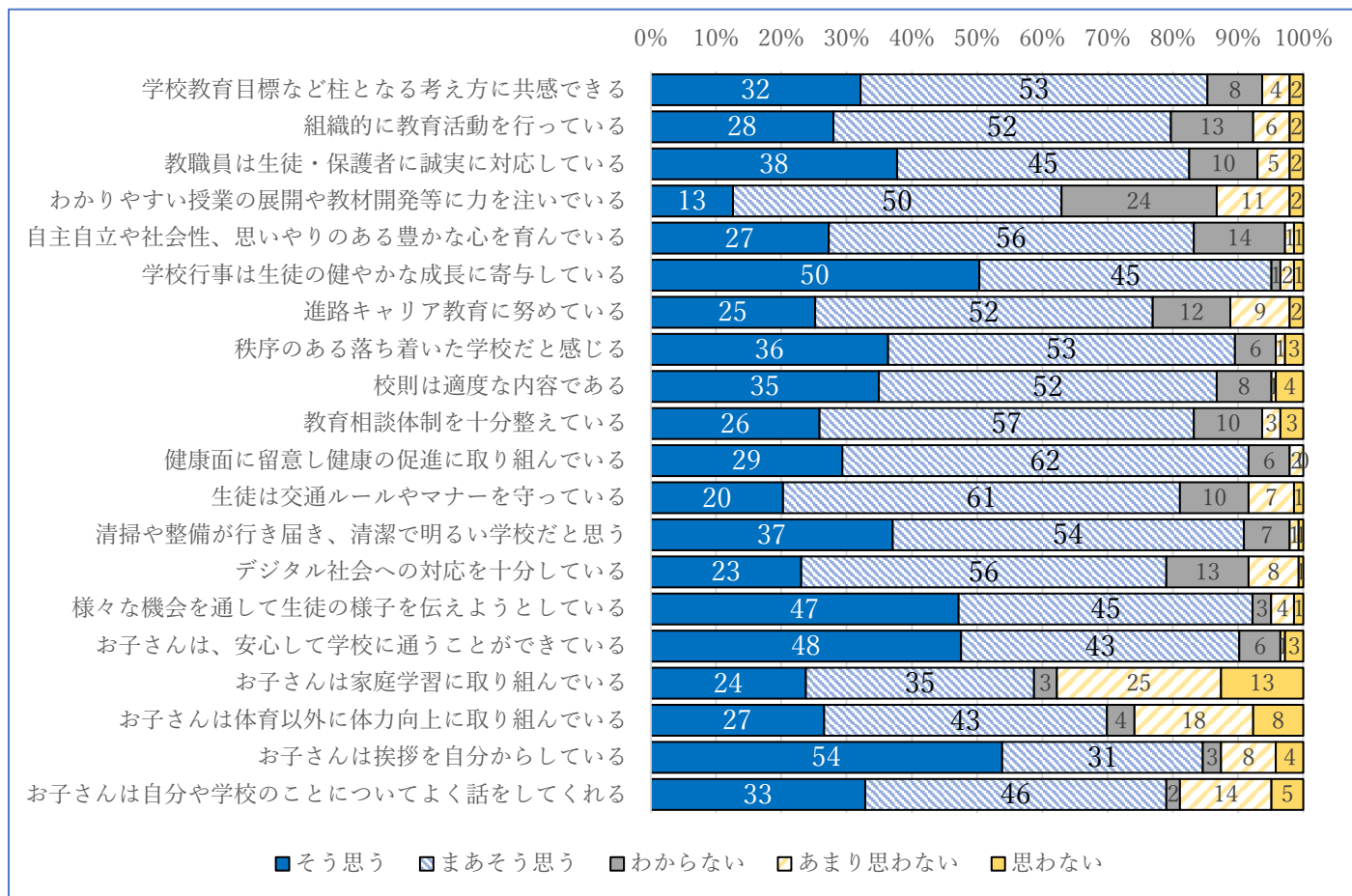


- 学校生活への満足度に関する質問については、高い評価となっています。
- 凡事徹底に関する質問については、「思う」＋「まあ思う」が8割以上です。「時間前行動」と「あいさつ」をさらに向上させるよう生徒会・委員会とも協力して取り組んでいきます。
- 「授業はわかりやすい」については紙面の都合で全教科の平均値を示したが、88%以上の生徒が肯定的に捉えています。
- 主に教職員や周りの生徒に関する質問については、肯定的評価が高いが教師・生徒とも時間を意識して生活できるよう努めます。一方学校教育目標等は認知度が思っていた以上に低いことがわかりました。

学校教育目標は『校歌 「未来を見つめる若人』』に由来していると考えているので、しっかり意識させたいです。

- 家庭生活に関する質問では、概ね良好な状態なのが読み取れるが、「家庭学習が増えた」「十分な睡眠時間が取れた」と考えている生徒が72%・76%であった。来年度はさらに向上して欲しです。

2 保護者アンケート（回答率48%）



- 教育活動全体に関する質問では、概ね良好な評価をいただいている。「わかりやすい授業の展開」では肯定的な評価において保護者63%、生徒88%と乖離があり課題です。その他についても「あまり思わない」「思わない」という回答は少なく概ね良好な結果と捉えています。
- 「進路キャリア教育」では肯定的な意見が77%であった。学校だよりでも取り上げたが、コロナ禍後実施しないと決めた学校もある中、いち早く職員にとって大変な負担となる職場体験を再開している点はご理解頂きたい。
- 家庭学習は本校の大きな課題であると考えています。学校では「分かりやすい授業の展開」の向上目指して取り組んでまいりますので、ご家庭でも家庭学習の習慣が身に付くよう、ご協力いただければと思います。全体的に肯定的な評価となっているが、「そう思う」という迷いのない回答が50%を超えているのは「学校行事」と「あいさつ」だけであるので、現状に満足することなくさらなる教育活動の改善を進めていく必要があります。
- 言語環境を整えることはさらなる「誰もが安心して通える学校」づくりに不可欠であると考えています。「乱暴な言葉」の無自覚な使用が人間関係のもつれにつながります。教師を含めた学校全体で取り組んでいきたいと考えています。

年末のご多用の中、ご回答くださりましてありがとうございました。